

特定非営利活動法人



ふぁみりあネット

Wave

ウエーブ

第91号

令和6年 冬だより



P.7.視察研修旅行 東京証券取引所 “歓迎 ふぁみりあネット様”と表示された16画面パネルの前で。

■■■■ 主な内容 ■■■■

- P.2 情報に臨むべき姿勢 理事長 夏目智子
- P.3 男女共同参画 女性に対する暴力をなくす運動
第73回県地女連大会
- P.4 福祉の増進 ふくろいファミリー・サポート・センター
育児部門・介護部門のサポーター講座
- P.5 会員交流会 他
- P.6 子どもの育成 放課後児童クラブ
- 環境保全 花壇植栽
- 生涯学習 人権文化創造講演会
- P.7 文化振興 視察研修旅行
会員の窓
- P.8 募集 コアレックス信栄工場見学
おしらせ 令和7年度 法人通常総会 他



情報に臨むべき姿勢

理事長 夏目智子

2024（令和6）年が間もなく終わり、2025（令和7）年が訪れます。会員の皆様には、日ごろより当法人ふぁみりあネットへのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様にとりまして2024年はどのような年でしたでしょうか。1月1日の能登半島地震を皮切りに、種々の自然災害が多発化・激甚化し、復興には長い時間と多大な労力が求められるようになっていきます。復興がこれだけ長期化しますと「自助」だけで済ませることはできず、国をはじめとする行政の支援が不可欠ですが、その支援の歩みが遅いことにジレンマを抱きます。

ところで今年実施された国内外での選挙では、一部の候補者を巡り、うそや不確かな情報がインターネット上に飛び交い、投票に影響した可能性が指摘されています。政治に関する誤情報（フェイクニュース）の流布事態は以前からありましたが、ソーシャルメディアの普及により爆発的に拡散し顕在化しています。虚実ないまぜ（綯い交ぜ）の情報の中で民意が操作され世論形成されていく「合意の捏造（N・チョムスキーの言葉）」は、民主主義の土台を揺るがすことになりかねないと思われます。フェイクニュースを防ぐ有効な手段として、①情報リテラシー（知識）の必要性、②ファクトチェック（言質・情報の真偽検証）、③誤情報の拡散を防止する技術的な対処など、があると言われていますが、人権やプライバシーを守る方策は未整備のままです。

「フェイクニュースを哲学する」（岩波新書）（千葉大教授 山田圭一）

著者である山田教授は、「なぜ、うそを受け入れてしまうのか」は、「双方の言い分について、どちらがより信じられるかを検証しないからだ」と指摘しています。山田教授が著書で考察されたのは、「うそ」で動く社会に危機感を抱き、日本社会が何が本当で何がうそかがどうでもよくなる世界になりつつあるのではないかと危機感からだと言います。

情報が正しいかどうかを判断する上で参考になるのは「どのような根拠に基づいているか」を確かめることです。「感情をかき立てるような情報に接しても、真偽の判断を急ぎすぎないこと」「見聞きしたことの信頼性や妥当性は腰を落착けて不断に検証し続ける。そんな謙虚な姿勢で情報に臨むべき」との呼びかけに、情報に臨む姿勢を常に忘れないことが大切ではないかと考えます。

来たる2025年が明るい話題の多い年になりますことをご祈念申し上げます。



《男女共同参画》



《啓発活動》



毎年11月12日から11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

10/29(火) ふくろいファミリー・サポート・センター高齢者介護サポーター養成講座(P4～5)にて受講者に、啓発パンフレット配付・呼びかけ



当法人では「男女共同参画事業活動」の一環として、性別等にかかわらず互いに人権を守り住みよい社会を作っていく方針で活動しています。今回の講座では、夏目理事長が次のことを呼びかけました。

認知症に対する偏見や思い込みにより暴力につながる可能性があり、家族だけで抱え込まず、まずは行政や支援団体等へ相談することが大切ですが、DVの事例と同様に当事者は疲弊して判断力や気力が薄れていることも多いと思います。相談を受けた方は、相談窓口を教えてあげてください。記載の相談窓口は、匿名での受付が可能な機関です。



←啓発チラシQRコード
裏面には相談先を掲載。
被害を受けた方、相談を受けた方がガイドに沿って相談できるように示しています。



←男女共同参画局「女性に対する暴力の根絶」のページ
現状、各種施策、相談窓口、など項目ごとに閲覧でき、警察庁被害者支援サイトへ進むこともできます。解決策の糸口がみつかるかもしれません。
あきらめずに相談を！

《県地女連大会に参加》

【第73回静岡県地女連大会 ——男女共同参画社会の実現をめざして——】

令和6年11月21日(木)あざれあ6階大ホールにおいて開催された大会には、法人からは6名が、全体では134名ほどの会員が参集しましたが、空席が多くこれまでになくさみしい風景でした。

今年度の事例発表は4事業6団体が「次の世代に安全をおくろう」を重点目標とし、地域に根ざした内容の活動発表が行われました。今年度私たち法人の発表はありませんでしたが、各地域の課題を捉えた素晴らしい内容でした。昭和21年10月に静岡県婦人連盟が発足して以来、78年の長きにわたり県内最大の女性団体として責務を果たし、歩み続けた県地女連も諸事情により今年度で終わりになります。

常に女性の飛躍を目指して地域活動の活性化を図り、男女共同参画社会の実現に向けご尽力された先人の皆様に心から敬意を表したいと思う大会でした。

高木 久美子

静岡県地女連＝一般社団法人静岡県地域女性団体連絡協議会



【記念講演】

ITエバンジェリスト 若宮正子さん

「実りの多い豊かな人生 私は創造的でありたい」
～人生100年時代を生きるということについて～



右手をふりながら意気揚々と登場された89歳の若宮さん。

私が持つ若宮さんのイメージは、ACジャパンのCMでした。CMで『とにかくバッテリーボックスに立ってバットを振ってみようと思ったんです。そしたら当たっちゃったんですよ。自分でもびっくりです。。。だから、自分の人生の未来に蓋をしちゃいけないと思いますね。』と語られた通り、いくつになっても、何に対しても興味が尽きず、講話では多くの知識から発せられる言葉が次から次へとあふれていました。終始立て板に水のような弁舌で、男女共同参画等についても、お話しくださり、最後は、大きな拍手に両手を振って応えながら退場されました。あっという間の1時間半。グローバルにご活躍される方のエネルギーを目の当たりにして、これまでのイメージより更に輝いて見えました。あっぱれでした。

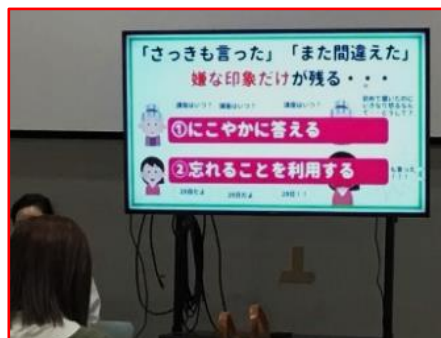
杉 浩子



【令和6年度 育児部門・介護部門のサポーター講座開催】

皆さん熱心に講座を受けてくださいました。また、素晴らしい感想をいただきましたので、一部を紹介しながらそれぞれの講座の様子を報告します。

1. 託児・高齢者サポーター養成講座(全7回) 10/22~12/3 午前 毎週火曜日 袋井西コミュニティセンター



10/29 介護部門「認知症サポーターになろう」

- 認知症になった方の不安な気持ちを知ったり、接し方や声掛けの仕方を具体的に教えて頂いたり、とても参考になりました。

11/12 合同「救急法」袋井消防署にて →

- 救急救命士さんから学んだ心臓マッサージのやり方は、等身大の人形を使って、速度や力加減などが実践でき勉強になりました。



11/19 育児部門

「今どきの子育て①・赤ちゃんのお世話」

- 自分の子育て時代と現代の子育て方法が大きく違っている事がいくつも有り驚きました。

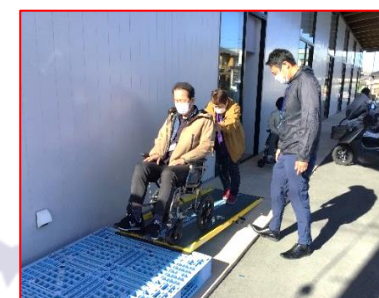


育児部門の受講者 43名(14名が修了) 介護部門の受講者 44名(22名が修了)
受講していただきありがとうございました。また機会がありましたらご参加ください。

2. 介護部門ステップアップ講座

「サポートのマナー・補助具の使い方」12/10(火)午前 袋井西コミュニティセンター

- サポートする側の心構えとして、サービスのし過ぎ(手伝い過ぎ)は、依頼会員さんの自立支援にならないことや、依頼会員の個人情報守秘義務があり、それを徹底・一貫する事もファミサポの信頼関係にも繋がる事を改めて教わりました。



- 車椅子の乗降りや、実際にスロープを使って人を乗せて押したのが難しかった。



修了証授与
おめでとうございます!

※感想は紙面の都合上、一部割愛等させていただきました。



11/26 育児部門「今どきの子育て②映画「ママをやめてもいいですか」鑑賞」

- タイトルの”ママをやめてもいいですか”は、とても重い言葉だと思いました。パパ・ママにとって子育てのしやすい社会になっていく事が大切だと感じました。
- ママの仕事は沢山ありすぎて、でもパパも外で仕事を頑張ってくれているわけで、ママが一人で抱え込んで心身ともに疲れてしまう。子育ては、夫婦間のいたわりやお互いの感謝の気持ちが大切だと、思わせてもらいました。
- 子育てに関わる人は自分の頑張りを自分自身で褒めていいのだと娘(ママ)に伝えたい。

提供(協力)会員交流会 9/25(水)月見の里学遊館

提供(協力)会員さん対象の交流会を開きました

Honey! ハニー!! 代表の鈴木功三さんをお迎えして深くためになるトークで食について学んだり、ランチ&お茶会では会員同士歓談したり、楽しく充実した交流会となりました。



「野菜のもっとおいしい食べ方」
「地元野菜についての深い〜話」
等々のトークのあとは

Honey! ハニー!! さんのお弁当でランチ会



提供(協力)会員募集中

育児・介護のサポーターを随時、募集しています。

お子さんの習い事の迎え又は送り。高齢者の受診や買物の外出支援。 参観会の時間だけ下のお子さんを預かる。その他サポートの仕方は様々です。 仕事の無い日や土曜日など、ご都合に合わせて出来る時に 無理なく…。 どなたかの助けのために少しお時間をいただける方、お待ちしております。

詳しくは下記までお問合せ下さい。お気軽にどうぞ。

ふくろいファミリー・サポート・センター(ファミサポ)事務所

袋井市高尾町5-23 袋井センタービル2階 袋井市中央子育て支援センター カンガルーのぼっけ内

開所時間 9:00-17:30 [休館日: 第2第4水曜日]

TEL/FAX 0538-44-3149

MAIL famisapofukuroi@gmail.com

ホームページ fukuroi-famisapo.net



←ホームページでは、サポートや育児支援等についてのご確認や、問い合わせもできますので是非ご覧ください。



←メール

令和6年度 袋井市 第2回 放課後児童クラブ支援員等研修会

12月2日(月)9:30~11:00
教育会館4階

子ども理解・保護者連携・職員連携の実践と配慮点について
～実践上の悩みや困難さを受け止め、

乗り越えていくための視点～

講師 神奈川県 放課後児童クラブ支援員

全国学童保育連絡協議会 役員 飛鳥井 祐貴さん



【受講者感想】

講師の、支援員として児童や保護者と信頼関係を構築していった歩みが、具体的事実を交えた話により、よく理解でき感銘を受けました。自身は、児童に対し、また支援員という仕事に対し、常に葛藤し続けていますが、講師の、『この仕事にゴールはない。話し合う過程が私達の仕事』という言葉に、少し安堵し、励まされた気がします。今後、児童に対し『時間をかけ徹底的に本気で話をきく』ことを心掛け、保護者に対しては『子育ての歴史を知り敬意を持つ』ことを注力したいです。支援員間においては、現在同様、リーダーを中心に、児童についてや各人の気持ちを伝え合い、手を取り合って子どもの安心安全を保障することに務めていきたいと思っています。浅羽東 笠井祥江



令和6年度 法人役員・職員全体研修会

12月14日(土)18:45～懇親会を兼ねて掛川グランドホテルで行いました。研修では、「あらゆる人が輝ける社会」をテーマに法人が作成した男女共同参画のパンフレットについて、事業担当の兼子理事からお話がありました。

何かと忙しい時節です。また寒さも強まってきますので、皆様くれぐれも体に気をつけてご勤務をお願いいたします。



環境保全

愛野メモリアルロード花壇

令和6年11月16日(土) 8:00～

曇り空でしたが雨が降る前に完了！
ウォーキングなどで通った時には
足を止めて見てください



どんな配置に
しようかな♪



よいしょ！
あと少し♪



3つの花壇を担当
しています



完成！これから根付いて花が開き
パツと明るくなります。



令和6年度 袋井市 人権文化創造講演会

生涯学習(徳育) 法人理事8名聴講

令和6年11月16日(土) 13:30～月見の里学遊館 うさぎホール

一緒に考えるということ

～私たちは「部落差別」にどう向きあっていくか～

公益財団法人とよなか国際交流協会 事業主任

三木 幸美 みき ゆきみ さん

■経歴 1991年大阪出身。フィリピンと日本の「ハーフ」として大阪の被差別部落で生まれ、無戸籍・無国籍児から8歳で「日本人」となる。学生時代に外国にルーツをもつ子ども・若者と関わりはじめ、子ども～社会人までを対象にしたダンス教室を開講。2016年度より同協会職員となり、2024年度より現職。講演・現代ビジネスでの執筆や講演、NHK・Eテレ『バリバラ』出演など多方面で発信を続けている。



「差別」は日常社会に存在しており、「差別」に居合わせた時の受け止め方について考えることが出来た。又最近インターネットの普及によって、誤った情報が拡散されてしまうなど、発信する側も受ける側も意図せずに「差別」につながってしまうこともある。決して、他人事で済ませずに「差別」についてきちんと認識して、考え・学び続けることが大切だと感じた。今回は講演を聞く・スライドをみるだけでなく、客席に呼びかけ、となりの方と話をし考える等、一部参加型の講演会であったので、より充実したひと時であった。

村松恵美子

文化振興(観光振興) 視察研修旅行 東京取引|証券所へ行ってきました！



令和6年10月21日(月)40名参加

東京証券取引所内の見学スペース「東証Arrows」を視察研修しました。入館するには厳重なチェックがあり、手荷物X線検査・金属探知機ゲートを通して、受付でパンフレット・見学者用ストラップ(持ち帰り)を受け取り、案内に従って進みます。



2階見学回廊から「マーケットセンター」を眺めたり、展示コーナーにある「東京証券取引所の歩み」で写真と共に歴史に触れたり、見どころ満載。



皇居外苑で昼食をとり、青空のもと、緑に囲まれホッと一息して、視察研修先へ向かいました。



十六弁八重表菊の家紋入りのお箸と江戸のエコツアー冊子は自分用のお土産に。

天気にも恵まれよかったです。皆さん会話もはずみ、楽しく交流も。充実した研修旅行となりました。

ふぁみりあネットのホームページで別の写真もアップしています。是非ご覧ください。

会員の窓



稲垣きぬ江さんの窓

【法人理事となったきっかけ】地区のボランティア活動を通じて声をかけていただきました。旧労働金庫の6畳ほどの会議室で法人設立に向けて、皆で熱い意見を交わしました。

【特に印象に残っているのは】役員研修で行った"公正取引委員会"の視察や、"ふくろい茶 家庭で手もみ茶体験"です。自分たちで摘んだ茶葉を電子レンジやホットプレートで煎茶にして味わいました。どちらも初めてのことばかりで、とても勉強になりました。

【会員さんと交流】文化振興「研修旅行」は、皆さんと直接お話できる良い機会でした。"横浜検疫所視察"では、現在の様子はわかりませんが、木箱や甕(かめ)に入った検査待ちの輸入食材が、大型テント内と野積みで置かれ、その有り様と堪えがたい臭いには、びっくりして思わず皆さんと顔を見合わせました。韓国の文化に触れた"新大久保コリアンタウン"や、当時放送されていた"NHKスタジオパークからこんにちは"の見学や番組体験など、どれも会員の皆さんと一緒に体験できた楽しい思い出です。

ふぁみりあネットの一員でなければならない経験を積み重ねたことは、今の私の糧となっております。皆さんと協力しながら和気あいあいと楽しく活動できたことも、かけがえのない思い出です。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも皆さん、どうぞお元気で活動を続けてください。



色々なお話から、私たちが知りえないふぁみりあネットを垣間見ることが出来たり、取材者との当時の接点が判明して盛り上がり、充実した楽しいお時間を頂戴しました。稲垣さんの優しい言葉遣いと穏やかな口調が心地よく、あたたかい気持ちになりました。お忙しい中を取材に応じてくださり、ありがとうございました。

杉、兼子、安形

今回は、平成13年の法人設立の立ち上げから参画されて、平成25年まで理事を務められた稲垣きぬ江さんに、ふぁみりあネットを振り返っていただきました。

【思い出される事業活動】国際親善「キムチ講座」、生涯学習「ビーズ講座」、まちづくり「花・緑講座」です。

こどもの育成「緑と太陽と親子のつどい」の担当ブースでは、皆さんにスポーツチャンバラ・パルーンアート・名刺づくりなど体験していただき、市民の皆さんとの交流や、皆がひとつになり実施できた達成感も心に残っています。



稲垣さん(前列右)と、はいチーズ！「皆さんと一緒なら」と撮影に応じていただきました。

募 集

環境保全

古紙リサイクル工場を見学しよう

～ 資源ごみのことをもっと知って住みよいまちづくり～

私たちが出した“雑がみ”は、どのようにしてトイレットペーパーなどの高質な衛生用紙に生まれ変わっているのでしょうか。世界からも一目置かれているコアレックス信栄工場の再生技術を見学しましょう！

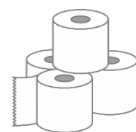
日程 令和7年3月14日(金) 8:30～15:30

行先 コアレックス信栄工場 静岡県富士市中之郷575-1

集合 午前8時15分 袋井北コミセン東側駐車場

費用 無料

昼食 道の駅 富士川楽座で休憩時に各自（自由行動）



必ず 同封チラシ
をご覧ください

お知らせ



法人の男女共同参画パンフレットVor.3ができました！
同封しましたのでご覧ください。

皆で「あらゆる人がかがやける社会」を目指して
まいりましょう。



令和7年度 法人通常総会

* 日時 令和7年4月19日(土)…10:30頃を予定

* 場所 ハウスレストラン レスperانس…ランチあり

来年のスケジュールに入れてください。是非お会いしましょう。

詳細は、次号(春だより)でご案内します。



編集後記

冬だよりにのせて、今年一年いろんな方々と
活動を共にし学びを得たことや、多くの事業
への皆さまのご協力に感謝申し上げます。

また来年も、新たな出会いや人と人のつながりを
大切にし、Waveを通じて情報発信に努めていきま
すので、よろしくお願いいたします。

皆さまどうぞ良い年をお迎えください。

杉、兼子、安形

〒437-0023 袋井市高尾783-4
NPO法人ふぁみりあネット事務局

(平日9-16時)

<TEL>0538-43-2288

<FAX>0538-31-5211

<メールアドレス>familiar-net@cy.tnc.ne.jp

<ホームページ>https://familiar-net.jp

<ホームページ>



<メール>

